



志高く

めざす生徒像

- ・進んで挨拶ができる生徒
- ・自ら進んで学習や部活動に励む生徒
- ・思いやりがあり奉仕のできる生徒
- ・きまりや約束を守る生徒
- ・心身が健康でたくましい生徒

◎志高く 自主的に行動し 成長を続けられる 生徒の育成

☆住所 匝瑳市今泉 5323-3 ☆Eメール nosakatyu-1@bz04.plala.or.jp
☆電話 0479-67-2415 ☆野栄中 HP <http://www.sosa.ed.jp/nosaka/>

地域の活動に参加する意味とは

- ・11月4日（土）にのさか花の広場にて、チューリップ祭り（平成9年から始まり、4月に実施）に向けた球根植えのボランティア活動が行われ、本校3年生が担当山口先生引率の下、本校3年生が28名参加しました。広場の定められた区画に、道具を使って穴をあけ、球根を植える作業を途中休憩も入れながら、約3時間行いました。当日は気温も高くかなりの重労働でしたが、ボランティア団体の方々からお餅や、焼き芋、お弁当などを頂き、楽しい会話も弾み予定されていたノルマも達成することができました。
- ・翌日の11月5日（日）は匝瑳市総合防災訓練が行われ、本校も会場になりました。大地震発生、大津波警報発表という流れで、集まった地域の方々と屋上まで避難訓練を実施し、その後体育館での防災映像の視聴、自衛隊派遣訓練、消防署による起震車による大地震の疑似体験等を行いました。その中で、2年生の[]さんが防災グッズを背負い、訓練に参加していました。小学生時に大きな地震を経験し、そこから防災に関心を持ったとのことで、意識の高さを感じました。
- ・地域の祭礼、ボランティア活動などコロナ禍で中止になっていた活動が少しずつ復活しています。地域の中で育てている皆さんが、地域の活動に関心を持ち、地域の方と交流を持つことは、学校では学べない貴重な経験です。休日は部活動や、各自の予定が入っているとは思いますが、このような地域の活動については事前に皆さんにお知らせしていきます。機会があればぜひ参加してはどうでしょうか。

学ぶところは学び、楽しむところは楽しんだ校外学習

- ・11月9日（木）、秋晴れの中1年生の校外学習が行われました。午前中は旭市防災資料館にて、東日本大震災や、防災について学び、お昼は海上キャンプ場で班ごとに飯盒すいさん（カレー作り）を実施しました。資料館では担当の方からの説明（被害状況、被災後の生活、災害に対する対策・備え等）をメモを取りながらしっかり聞くことができました。
- ・カレー作りは、薪を使った火おこしや、野菜を切る作業に苦勞しながらも、班員で協力して楽しく作業を進めることができたようです。かまど係、飯盒係、調理器具係、食材・ゴミ係が自分たちの仕事に責任を持って取り組むことができ、どの班も美味しいカレーを作ることができました。また食事後の後片付けも大変丁寧にできました。その後の体育館でのレク活動（王様ドッジボール等）もレク係を中心に大変盛り上がりしました。
- ・朝の出発式で菅谷先生から「しおりを見て、自分たちで動けるようにしよう！」と提案がありましたが、それが見事に達成できました。学校生活で成長した部分を各場面で発揮することができ、大変充実した校外学習になったようです。

